

第89回 全国安全週間を迎えるにあたって

三重労働局労働基準部健康安全課

さて、本年も6月を準備期間として7月1日から7日まで全国安全週間が実施されます。全国安全週間は、昭和3年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という崇高な基本理念の下、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活の定着を図ること」を目的に、一度も中断されることなく続けられ、今年で89回目を迎えます。この間、労働災害は長期的に減少し、平成27年は統計を取り始めて以来初めて年間の全国での死亡者が1,000人を下回りました。

一方、三重県下におきましても平成27年の休業4日以上死傷者は2,119人と前年に比べ13人、0.6%減少し、5年連続の減少となりました。死亡者につきましても、16人と前年に比べ4人、20%減少しました。

しかしながら、近年の産業構造の変化に伴って、拡大を続ける第三次産業などでは、職場の安全に関して自ら取り組む意識が十分であるとはいえない状況にあります。また、経験の浅い労働者は職場に潜む危険を察知できないことが懸念されています。

このような背景を踏まえて、本年度の全国安全週間のスローガンは、

「見えますか？ あなたのまわりの 見えない危険 みんなで見つける 安全管理」

です。これは安全な職場環境を形成するために、同じ職場にいる労働者全員で早期に危険要因を発見・改善・見える化し、事故の発生を未然に防ぐことを呼びかけるといったものです。

事業場の皆様方におかれましては、この全国安全週間を契機に労働災害防止の重要性を深く認識していただき、誰もが安心して健康に働くことができる職場を実現していただきますようお願いいたします。

お問い合わせ先 三重労働局労働基準部 健康安全課 059-226-2107